

野菜作りで地域のオアシス育て

雪解けが待ち遠しいこの頃。今年7年目を迎えたあけぼのファームも、活動に向け思い膨らむ時期です。
 …家庭菜園や市民農園とも違うコミュニティファーム=みんなの畑をめざし、平成22年A&Cセンター発足と同時に生まれた市民活動ですが、平成26年には『コープ農業賞交流部門 奨励賞』を受賞しました。
 昨年は個人6名と2団体の合計35名のメンバーが、全14種類の野菜を育てました。

「散歩コースに畑があり、日常的に生育状況を子どもたちが確認できた。芋を土の中から抜いた時の感激が伝わってきた」(山鼻華園保育園園長・毛利さん)
 「自由でゆるい参加が可能なのがこの活動の魅力」
 「身近な場所で土に触れる機会があり、生活の一部になっていて貴重」(地域在住・稲葉さんご夫妻)

…地域住民、障がいのある方々、子ども達も含めた多世代が協力して、今年もスタート!

畑・野菜作り勉強会&交流茶話会 参加者募集

畑に興味のある方、野菜作りを始めてみたい方・・・畑についての楽しい語らいに、参加してみませんか?
 農体験リーダー藤根さんによる「野菜作りの基礎」講座を中心に、あけぼのファームメンバーの皆さんと学び、語らう、となたても参加出来る企画です。

- ★平成28年3月12日(土) 13:00～15:00
- ★講師：藤根 鍾治氏 (NPO法人グリーンライフさっぽろ事務局長・札幌市農体験リーダー)
- ★会費：無料
- ★場所：あけぼのアート&コミュニティセンター(中央区南11西9 旧曙小学校) 中ホール
- ★主催：あけぼのファーム 畑クラブ

平成28年度 メンバー募集!

- ★活動期間：平成28年4月初旬～10月中旬
- ★活動日：毎月第1土曜&第3土曜 9:00～12:00
- ※その他の日も参加メンバーの事情、天候等により作業可能です
- ★年会費：1名につき2,000円 / 団体 5,000円
- ★場所：あけぼのアート&コミュニティセンター(中央区南11条西9 旧曙小学校) 前庭
- ★初回の活動：
 4月2日(土) 10:00～12:00 畑クラブオープン会議
 5月21日(土) 種 苗の植えつけ
- ★予定その他：野菜作りのほか食事会、収穫祭、サマーフェスティバルへの出店、勉強会など、会員が自由に提案し、イベント開催!



問合せ&申込み：あけぼのアート&コミュニティセンター 事務局 担当：遠州
 〒064-0811 札幌市中央区南11条西9丁目4-1
 Tel: 011-513-6181 Fax: 011-513-6182

あけぼの通信

発行日：
 平成28年2月29日
 発行・編集・構成：
 ・曙まちづくりセンター
 (011-511-0116)
 ・あけぼのA&Cセンター
 (011-513-6181)

2016
冬
 Vol.21

■あけぼの地区の様子から ■選挙一コマ ■あけぼのA&Cセンターからお知らせ

曙地区連合町内会主催の 今年も新年交礼会が 盛大に開催されました!

曙地区の平成28年の幕開けを飾る連合町内会主催の新年交礼会が、平成28年1月6日午後6時からノボテル札幌で盛大に開催され、地域や来賓の方々総勢129人が参加し、新年を祝いました。

開会に先立ち、笹川 信雄(ささがわ・のぶお)曙地区連合町内会長が主催者を代表して挨拶。

その後、高松 康廣(たかまつ・やすひろ)札幌市中央区長の来賓挨拶などに続き、青山 智則(あおやま・ともり)同市民部長の乾杯の首領により祝宴が開会されました。



毎年大盛況の余興では、あけぼのアート&コミュニティセンターを運営する演劇プロ集団「コンカリーニョ」の寸劇やカラオケのほか、皆さんお楽しみ「新年福引き大抽選会」と「大じゃんけん大会」で今年も大いに盛り上がり、会場は「元気な曙地区」を象徴する熱気に包まれました。

約2時間半の楽しい時間を過ごした皆さんは、畑 邦彦(はた・くにひこ)曙地区連合町内会副会長の締めの乾杯で、地域のこの一年のますますの発展を誓いながら、会場を後にしました。



最近の

曙地区の様子から



1. カラオケで大いに盛り上がりました ～曙地区「カラオケの集い」～

曙地区連合町内会と同地区カラオケ同好会（黒河 親夫（くろがわ・ちかお）会長）の共催で、平成 27 年 11 月 27 日夜間、地域の皆さんを対象とした「カラオケの集い」が開かれました。

この催しは、元気に歌い、皆で盛り上がることで健康増進を図ろうとするもので、今年は地域ののど自慢 30 人がエントリー。

各町内会の代表を応援しようと、町内会の皆さん約 100 人も会場となった曙会館に駆け付け、歌に合わせたチークダンスや「おひねり」、紙テープと手製プラカードを使った応援合戦のほか、それぞれが持ち寄ったオードブルや飲み物で、会場はストーブの火もいらぬほどの盛り上がりとなりました。



2. 今年も大勢の親子が冬を楽しみました ～「第 32 回曙地区親子雪のつどい」～

寒い冬にも負けず屋外で身体を動かす、運動不足解消と地域ふれあいのきっかけづくりとなるよう、毎年恒例の「曙地区親子雪のつどい」が平成 28 年 2 月 13 日（土曜）、山鼻小学校（渡辺 元（わたなべ・げん）校長）グラウンドで開催されました。

この催しは、曙地区連合町内会が主催し、曙地区青少年育成委員会（山本 多美子（やまもと・たみこ）会長）が共催するもので、今年で 32 回目を迎えた、歴史のあるイベントです。

この日参加したのは、地域の小学生や幼児とその保護者など 136 人。

また、山鼻小学校の渡辺校長をはじめとした同校教職員のほか、曙地区にある学校法人成徳学園せいとく介護こども福祉専門学校（高田 研司（たかだ・けんじ）校長）の学生や町内会関係者など 49 人もお手伝いに加わり、皆で、「雪中宝さがし」、「雪中パン食い競争」、「雪中親子チューブ引き競争」など、日常生活ではあまり歓迎されない「雪」を利用した 5 つの競技で大いに盛り上がりしました。

参加者たちには、競技の後、青少年育成委員会の皆さんが前日から仕込んだ豚汁が振る舞われ、雪国ならではの楽しい時間を過ごしました。



3. 曙地区連合町内会で防犯を呼びかける 歳末警戒パトロールを実施

「女性の夜の一人歩きは気を付けましょう。戸締りをきちんとしましましょう。」

曙地区連合町内会では、安全対策部が中心となって、毎年、歳末警戒パトロールを行っています。このパトロールは、同地区連合町内会で登録している 10 台の「青色回転灯装備車」（通称「青パト隊」）が、各町内会の防犯担当者に乗せて青色回転灯を点灯させながら区域内を回り、スピーカーで防犯を訴えるもの。

初日となった平成 27 年 12 月 20 日（日曜）は、歳末消防特別警戒で集まった中央消防団曙分団の皆さんも参加し曙会館前で「青パト隊出発式」が行われ、大井 吉朗（おおい・きちろう）青パト隊長の出動宣言で、一斉にパトロールに出発。

地区を約 30 分かけて巡回し、防犯を啓発しました。



選挙一口メモ 第7回 ● 郵便による投票・施設での不在者投票制度について

～中央区選挙管理委員会から～



今年の夏には参議院議員通常選挙が行われます。下記の①、②の方はご自宅や入院先の病院などで投票できますので、該当する場合にはぜひそれぞれの制度をご利用ください。みなさんの投票をお待ちしています！



① 下表の障がいのある方または介護保険の要介護 5 の方

自宅から郵送で投票できます。事前に郵便等投票証明書の交付手続きが必要ですので、新規に交付を受ける場合にはお早めに中央区選挙管理委員会（電話：205-3206）にご相談ください。

身体障害者手帳	両下肢、体幹、移動機能の障がいの程度が 1 級または 2 級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸の障がいの程度が 1 級または 3 級
	免疫、肝臓の障がいの程度が 1 級から 3 級
戦傷病者手帳	両下肢、体幹の障がいの程度が特別項症から第 2 項症
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸、小腸、肝臓の障がいの程度が特別項症から第 3 項症
介護保険の被保険者証	要介護状態区分が「要介護 5」

② 指定を受けた病院や老人ホーム等に入院・入所している方

不在者投票指定施設では、入院・入所している方がその施設で投票することができます。指定施設がどうかについては、各施設にお問い合わせください。

